

- [□□□□ ___](#)

デバイス
ダッシュボードの デバイス セクション（ ダッシュボード → デバイス
）には、アカウント内のすべての登録済みデバイスが一覧表示されます。このページでは、リストのフィル
タリング、デバイスレコードの表示、無効化や登録解除などのデバイスアクションの実行ができます。

フィルター
ページの上部で、チップリストを使用して 1
つ以上のフィルターを有効にできます。選択されたチップは、現在アクティブなフィルターを表します。

フィルターは、アカウントで設定されているプラットフォームによって異なります。 Apple または Android デバイスのフィルターは、そのプラットフォームが設定されている場合にのみ表示され、 Android と Apple の両方のフィルターは両方が設定されている場合にのみ表示されます。

使用可能なフィルター

すべて: すべてのデバイスを表示します。
登録済み : 状態 (アクティブ、紛失、無効など)
に関係なく、登録済みデバイスを表示します。登録解除されたデバイスと、まだ登録されていない
ADE
デバイスは表示されません。ページを開くと選択されています。登録解除されたデバイスと、まだ
登録されていない Apple Business
から同期されたデバイスを表示するには、すべてを選択します。
コンプライアンス違反 : ポリシーに準拠していないデバイスを表示します。
安全でない : 安全でない状態のデバイスを表示します。
アプリエラー : アプリがエラーフィードバックを送信した Android デバイス、および注意が必要な管理対象アプリ（インストール失敗、ユーザーによる拒否または削
除、またはユーザーの操作待ち）がある Appleデバイスを表示します。
紛失: Android と Apple で紛失モードのデバイスを表示します。状態は紛失と表示されます。
ステータス未更新 : 過去 72時間以内にステータスを報告していないデバイスを表示します。
ポリシー未更新 : 保留中のポリシー変更があるデバイスを表示します。
MDM証明書の期限切れ間近 : MDM証明書が期限切れになった、または 14 日以内に期限切れになる Appleデバイスを表示します。
Android: Androidデバイスのみを表示します。
Apple: Appleデバイスのみを表示します。
iPhone、iPad、 Mac: これらの Appleデバイスのみを表示します。複数選択できます。
会社所有 : 会社所有デバイスのみを表示します。

個人所有 : 個人所有デバイスのみを表示します。
デバイス所有者 : Androidの完全管理デバイスのみを表示します。
プロファイル所有者 : Androidのワークプロファイルデバイスのみを表示します。
監視対象 / 監視対象外 : 監視対象の Appleデバイス、または監視対象外の Apple
デバイスを表示します。
検索: テキスト検索フィールドを有効にします。

検索

検索 フィルターを有効にすると、 ID、モデル、ユーザー、シリアル、または OS
というラベルのテキストフィールドが表示されます。デバイス ID、モデル、ユーザー名、シリアル番号、 OS バージョンが検索されます。入力が止まると、リストが自動的に更新されます。

デバイステーブル
デバイスは、並べ替え可能なページ分割されたテーブルに表示されます。行をクリックすると、デバイスエ
ディターが開きます。

列

モデル: デバイスのモデル。
ユーザー : 関連付けられたユーザー（利用可能な情報に応じて、名前、メールアドレス、または ID
）。
状態: デバイスの状態（ツールチップに詳細が表示されます）。
コンプライアンス : コンプライアンスステータスのインジケーター。
セキュリティ : セキュリティ状態（ツールチップに詳細が表示されます）。 Apple
デバイスの場合、パスコードがない場合や、 Macで FileVaultまたはセキュアブートがオフの場合は
リスクあり 、 Macでシステム整合性保護または署名済みシステムボリュームがオフの場合は
侵害されている可能性 となります。デバイスページにリスクが一覧表示されます。 Apple
は脱獄した iPhoneとiPadをデバイス管理に報告しません。
アプリエラー : アプリエラーのインジケーター。
最後のステータスレポート : 最新のステータスレポートのタイムスタンプ（利用可能な場合）。
ポリシー : 現在割り当てられているポリシー。
OS: オペレーティングシステムとバージョン（たとえば iOS 17.7または Android 14 ）。並べ替えはシステム、次にバージョンの順になります。
所有形態 : 会社所有または個人所有（ツールチップに詳細が表示されます）。
管理モード : 管理モード（ツールチップに詳細が表示されます）。
ID: 内部デバイス識別子。

更新とページ分割

更新アクションを使用してリストを再読み込みします。
テーブルはページ分割されています（ 1ページあたり 10/25/50項目）。

デバイスアクション
各デバイス行では、プラットフォームとデバイスの状態に応じてアクションを実行できます。ライセンスが
期限切れまたは終了している場合、一部のアクションは無効になります。

デバイスごとのアクション

デバイスを無効化 / デバイスを有効化 : サポートされている状態の Android
デバイスで使用できます。
デバイスの登録を解除 : 管理を削除します。 Android
では、所有形態に応じてワークプロファイルを消去するか、工場出荷状態にリセットします。
Appleでは、ポリシー設定を削除します。
デバイスを削除 :
すでに登録解除されたデバイスで使用できます（システムからレコードを削除します）。ファーム
ウェアパスワードがまだ Cerberus Enterpriseに保存されている Mac は、パスワードも一緒に削除されるため、確認後にのみ削除されます。

複数行の選択

テーブルの下のアクションバーから複数行の選択を有効にできます。有効にすると、複数の行を選択し、選
択したデバイスに応じて一括アクション（無効化、有効化、登録解除、または削除）を適用できます。

Appleデバイスの場合、 Appleデバイスアクション
メニューで、選択したすべてのデバイスのロック、再起動、シャットダウン、情報の更新、または消去を実
行できます。アクションは、選択したすべてのデバイスが、そのアクションをサポートする登録済みの Apple デバイスである場合に使用できます。ロックまたは消去された Macの PIN
は、コマンド送信後に一度だけ表示されます。 Apple
デバイスの登録を解除すると、デバイスを消去せずに登録プロファイルとポリシー設定が削除されます。

携帯プランを更新 は、選択した iPhoneと iPadに対し、キャリアが EIDに紐付けた eSIM
プランを、すべてのデバイスに対して 1つのウィンドウで入力した単一のキャリア eSIM
サーバーからダウンロードするよう要求します。他のアクションとは異なり、このアクションは対応してい
る選択済みデバイスにのみ送信されます。 Mac、 User Enrollment、古い iOS のデバイス、および携帯データを一度も報告していない iPadはスキップされ、結果に一覧表示されます。

SIM管理 ページを参照してください。

Apple Businessの同期
Apple Management が構成され、 Automated Device Enrollment トークンが存在する場合、ページに
Apple Business から同期 アクションが表示され、 Apple Business からデバイスをインポートできます。追加されたデバイス数がメッセージで表示されます。一部が追加され
た場合、まだ登録されていないデバイスは 登録済み フィルターに表示されないため、一覧は すべてフィルターに切り替わります。

デバイスを登録する
デバイスを登録 を使用して登録トークンセクションを開き、新しいデバイスの登録を開始します。